

望ましい理科授業とは

楽しいが、わからない授業

変わりつつある「学校の授業」観

児童生徒は…	受動的で無能	能動的で有能
児童生徒は、考える力や学ぶ力を…	もともと持っていないので、身に付けさせる	発達段階に合わせたものをすでに持っているので、引き出す
授業中、心がけていること	基礎知識やスキルの訓練	問いと学習環境
授業のスタイル	先生が話し、児童生徒はうつす	児童生徒が活動し、先生が支援する
授業のゴール	全員が同じ	一人一人が違って多様

変わりつつある「評価」観

「評価する」とは…	児童生徒を序列化すること (上級学校の選抜の条件)	児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
児童生徒にとって…	先生によって価値付けられること	自分の資質・能力を自分で、価値付けること
先生にとって…	順位を付けて、児童生徒を区別すること	児童のよさを見取って価値付け、児童の実態から自分の指導の在り方を見直すこと

「主体的に学習に取り組む態度」の評価をするには…

プランA	授業(学習のまとめ)の最初と最後に同じ「問い」を提示し、その違いを見取る 「水溶液とは、何ですか」
プランB	毎時間必ず10段階で評価を求める。単元の最後に時間ごとの点数を示し、振り返りをさせる。 「今日の授業を受けて、もっと調べてみたいことがありましたか」 ない 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 ある
プランC	毎時間の振り返りの記録を、単元末に振り返らせる(メタ認知的手法)

